

あすぶつなぐ

社会福祉しずおか

2024

9

No.868

P06に
登場!

川島優幸さん

令和6年6月より、静岡県社会福祉法人
経営者協議会 会長に就任。社会福祉
法人 梓友会 理事長。2年ほどで北海道
に帰郷する予定だったが、下田市に住み
はじめて四半世紀経つ。座右の銘は
「Shine like Stars in a Dark World(世
にあって星のように輝き)」。札幌生まれ。



〈特集〉

災害時、福祉・介護の

専門職チームがあなたを守る

What's 静岡DWAT?



編集発行／社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

静岡市葵区駿府町1番70号 TEL.054-254-5248 FAX.054-251-7508 ✉ spcsw@shizuoka-wel.jp
http://www.shizuoka-wel.jp 令和6年9月1日発行 1部50円 ※本機関紙は皆さまの会費を充当し発行しております。

Facebook



Instagram



賛助会員



賛助会員募集中!

静岡県社協 会員募集

検索



左から後藤千賀子さん[特別養護老人ホーム かたくら明和園]
 田村絵美さん[児童養護施設 ひまわり園]、佐野譲さん[(一社)発達ネット GLAD]
 佐藤功貴さん[特別養護老人ホーム 風の杜]、石原正美さん[吉原中部地域包括支援センター]

災害時、福祉・介護の専門職チームがあなたを守る

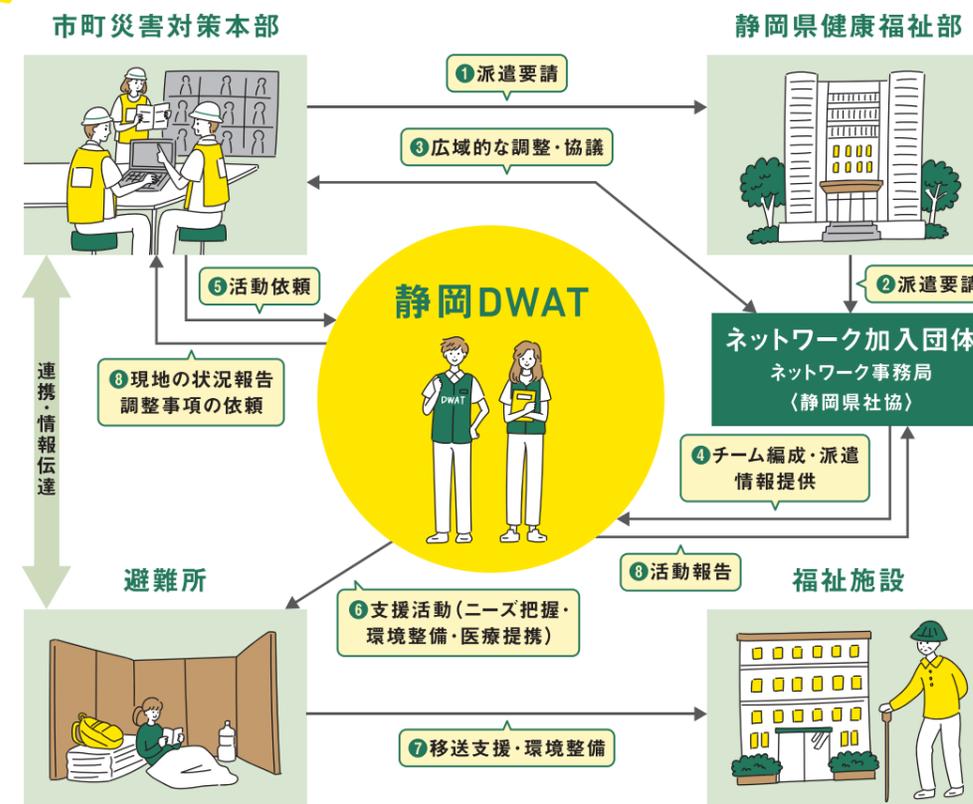
ディーワット

What's 静岡DWAT?

災害派遣福祉チームである静岡DWATを知っていますか?
 DWATとは静岡県災害派遣福祉チーム(Disaster Welfare Assistance Team)の略で、
 大規模災害が発生した時、避難所等で福祉や介護の専門的な視点で支援活動を行うチームのことです。
 今月号では富士・富士宮を中心としたDWATメンバーにお話を聞き、
 災害時、そして平時の具体的な活動の様子をお伝えします。



DWATの派遣要請から活動までの流れ



DWATの主な活動

“災害時”の派遣活動

被災した市町が指定する避難所や福祉避難所で支援活動を行います。

支援活動の内容は

- ・福祉的トリアージ
- ・環境整備
- ・移送支援
- ・医療支援チームとの連携 など



“平時”の啓発活動

平時には隊員訓練や地域での出前講座を通じて啓発活動を行っています。静岡DWATでは静岡県を東部・中部・西部に分け、さらにそこから9ブロックの活動拠点を設け、顔の見える活動ができるように日頃から連携を深めています。



静岡DWATとは

ネットワークの福祉関係団体に所属する福祉施設等の職員で、所定の研修を修了した者の中から、1チーム5名程度で編成する福祉専門職チームです。災害発生後、被災した市町から静岡県に派遣要請があると、ネットワーク事務局がチームを編成して被災地へ派遣します。被災した市町が指定する避難所や福祉避難所で支援活動を行います。



静岡DWATのチーム編成

社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員をリーダーに、保育士や精神保健福祉士、生活相談員、介護職員等でチームを編成します。1チームの活動期間は移動を含めて6~7日間程度です。



有事の際の味方となる存在に

東日本大震災等、過去の災害での教訓を踏まえ、災害時に避難所で福祉・介護の専門的な視点で支援活動を行うために、静岡県内の福祉分野において官民協働による広域支援体制が構築されました。このネットワークの中心的な活動が、静岡県災害派遣福祉チーム、すなわち「静岡DWAT」です。

西日本豪雨災害時(平成30年7月)に倉敷市真備町に派遣されたことをはじめ、熱海市豪雨災害(令和3年7月)、能登半島地震(令和6年1月)に派遣され、活動を行いました。次ページでは、今年1月の能登半島地震の派遣についてお伝えします。



詳しい活動は次ページへ!

たとえば…

出前講座等による 啓発活動

登録員が施設や地域に出向き、移送用具の取り扱いなどの訓練を行う出前講座。
先日、富士宮市役所で行われた出前講座の様子をレポートします。

周囲にDWATを周知し、仲間と親睦を深める

2024年6月3日、富士宮市の防災強化月間防災展の開会式後、静岡DWATが資機材の説明及び体験をしてもらう出前講座を行いました。参加者は段ボールベッドやワンタッチ式ベルト担架、車椅子ごと運べるJINRIKIなどを体験。「有事の際に使えるように、自治体に用意しておきたい」という声も上がるほど、資機材の価値を見出した参加者が多く、静岡DWATのメンバーの説明に真剣に相槌を打っていました。富士市を中心とした静岡DWATのメンバーは、日頃からLINEなどを駆使して情報共有に努め、有事に備えて「顔の見えるつながり」を積極的に行っています。下段では、中心メンバーの石原正美さんにお話を伺いました。



1.楽々と車椅子を移動させられるJINRIKI。2.参加者がワンタッチ式ベルト担架での移乗を体験。3.DWATのメンバーによる段ボールベッドの組み立て。4.テントに段ボールベッドを設置し、寝心地も体験。



吉原中部地域包括支援センター 石原正美さん

災害時に安心できるよう、平時からつながりたいという思いがあり、グループLINEを作って小さなことでもそこに情報を投げかけています。通常業務に支障がないよう、厳しい縛りではなく、緩やかに繋がっていかれば良いと思っています。富士市では毎年秋に「ふじBousai」という防災展を行います。それが一つの大きなイベント。事前にみんなで集まって段ボールベッドの組み立て訓練や活動の振り返りをしています。

静岡DWAT(事務局:静岡県社会福祉協議会)では、市町行政、自治会等で実施する防災訓練、防災講座などで出前講座を実施しています。ぜひ、ご活用ください。

申込方法 所定の申込用紙を事務局へFAXしてください。
(申込用紙は、静岡県社会福祉協議会HPより)

【事務局】静岡県社会福祉協議会 経営支援課
TEL.054-254-5231 FAX.054-251-7508

講座内容

無料

【プログラム例】

- 静岡DWATの講話(静岡DWATの目的、役割、派遣活動)
- ダンボールベッド組み立て体験
- 移送支援用具の説明、操作体験など

【時間】

- 60分~90分程度

たとえば…

令和6年1月

能登半島地震に おける活動

静岡DWATとしての3度目の派遣は、今年の1月に起きた能登半島地震でした。
避難所で、延べ337名が活動しました。



能登で静岡DWATが行ったこと

静岡DWATが派遣されたのは、七尾市と志賀町の避難所や、金沢市の1.5次避難所。1.5次避難所とは、ホテルや旅館など、2次避難所に移る前のクッション的な役割の避難所です。そこでは避難者の確認、要援護者の体調確認、ニーズ調査等の聞き取りや、環境整備、移送支援、医療と福祉の連携、健康体操、福祉なんでも相談等を実施。
下段では具体的な支援のお話を佐野譲さん、田村絵美さんに伺いました。



1.1.5次避難所内のテント。2.支援者ミーティングでの情報共有。3.健康体操の実施。4.相談コーナーを開設。



(一社)発達ネット GLAD 佐野譲さん

2月に志賀町、4月に金沢市に行ってきました。1.5次避難所を巡回して困りごとなどを聞き取りし、相応の窓口につなげました。体調が悪そうの方は医療チームへ、支援が必要な方は福祉へ。被災した方にどのようにアプローチし、お話を傾聴し、問題を解決していくのかを、他県のDWATとも連携しながら考えました。立場の違う専門職の方々の視点はとても参考になりました。

社会福祉法人 芙蓉会 児童養護施設 ひまわり園 田村絵美さん

4日間、1.5次避難所である体育館でどの方にどのテントを割り振るか、アセスメントを行いました。前半の2日間は先に来ていた方と共に活動して仕事を引き継ぎ、後半の2日間は新しい方に引き継ぐというバトン方式でした。被災した方から「遠いところから来てくれてありがとう」と言われ、どんなに大変な状況でも相手を思いやれる優しさに、こちらが救われる思いでした。



教えてシェフ! カラダをつくるおいしいレシピ

料理はもちろん、医療や栄養の知識も豊富なシェフから、
いろいろなお悩みにぴったりのレシピを教えてください。



妊娠中、積極的に摂りたい葉酸を多く含む緑黄色野菜、高タンパク質な鶏ささみ、鉄分豊富な鶏レバーを組み合わせ、ビネガースソースで彩りよく仕上げました。ブロッコリーやピーマンだけでなく、実は枝豆も葉酸が豊富。揚げずに焼くため油の吸収率が抑えられています。ポイントはささみをしっかり伸ばし、レバーを巻いた後ラップでぴっちり包んで空気を抜き、冷蔵庫で寝かすこと。パン粉がつけやすくなりますよ。

教えてくれたシェフ 青木一敏さん

ホテルクレスト清水 レストランクオモ シェフ。日本医食促進協会が認定する「医食の専門家」の資格メディシェフ資格取得者。



今月のお悩み

そろそろ妊活を始めようと思っています。母体となる私の健康はもちろん、元気な赤ちゃんを産むために食べた方がいいものはありますか？

そんなあなたには…

レバー入りチキンロール

カツレツ仕立て 三色ピーマンのソース

| | | |
|----------|---------------|----------------|
| [材料] | パン粉 10g | パプリカ(赤・黄) 各10g |
| [チキンロール] | パルメザンチーズ 3g | ニンニク 2g |
| 鶏ささみ 60g | 輪切り玉ねぎ 60g | 塩 少々 |
| 大葉 2枚 | 茹でブロッコリー 30g | オリーブオイル 5g |
| 鶏レバー 30g | プチトマト 10g(2個) | 白ワインビネガー 3g |
| 小麦粉 3g | 【三色ピーマンのソース】 | 茹でてむいた枝豆 10g |
| 全卵 5g | ピーマン 10g | |

カロリー 364.3kcal / 塩分 2g / 食物繊維 4.6g

作り方

- 1 薄く開き、たたいて伸ばしたささみに大葉とレバーを乗せてロール状に巻く。
- 2 ①に塩、コショウ(分量外)をして小麦粉→全卵→パン粉の順にコロモをつける。
- 3 ピーマンと赤・黄パプリカ、ニンニクをみじん切りにする。
- 4 ③と塩、オリーブオイル、白ワインビネガーをボールに入れてよく混ぜ、枝豆を加えてソースを作る。
- 5 多めの油(分量外)を入れたフライパンで②の表面を焼き、パルメザンチーズをかけて200℃のオーブンで10分焼く。
※オーブンがない場合はフライパンでそのまま、またはトースターで中に火が通るまで焼いてもOK!
- 6 輪切り玉ねぎ、茹でブロッコリーに軽く塩を振り、⑤のフライパンで焼いて香りを出す。
- 7 焼き上がった⑤をカットして⑥と盛り付け、プチトマトをあしらひ、ソースをかけて完成!

※効果には個人差があります。

令和6年「老人の日・老人週間」キャンペーン

標語 みんなで築こう 健康長寿と共生社会

9月15日は「老人の日」、9月15日から21日までの1週間は「老人週間」です。

● キャンペーンが目指す6つの目標

1. すべての高齢者が安心して自立した生活ができる、保健・福祉のまちづくりを進め、ふれあいの輪を広げよう。
2. 高齢者の知識、経験や能力をいかした、就労・社会参加・ボランティア活動を進めよう。
3. 高齢者の生きがい・健康づくり、介護予防等への取り組みを進めよう。
4. 高齢者の人権を尊重し、認知症高齢者への支援のあり方や介護問題等をみんなで考え、高齢者や介護者を支える取り組みを積極的に進めよう。
5. 高齢社会における家族や地域社会等の役割を理解し、多世代がお互いに協力して安心と活力ある健康長寿社会をつくらう。
6. 減災や防災への取り組みに関心を持ち、日頃から地域でのつながりを築こう。

敬老の日(祝日法): 多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日。

老人の日(社会福祉法第5条): ひろく国民が老人の福祉についての関心と理解を深め、かつ、老人が自らの生活の向上に努める意欲を高める日。



[ポスター制作]
全国社会福祉協議会